



みんな笑顔の学校づくり

# 糠沢っ子

～教育目標～  
「考える子」  
「優しい子」  
「元気な子」

## 読書・音読のススメ

6年生が、国語の学習で『本と私』という勉強をしていました。今までの自分の読書活動を振り返る学習です。子ども達のノートを見てみると、読んだ本の数が20冊と書いている児童もいました。糠沢っ子は読書が大好きです。

国語の授業では、どの学年でも音読を取り入れています。宿題の1つにもなっていると思います。先日、1年生がとても上手に音読をしていました。確実に成長しています。

- 読書習慣は、子どもの脳発達を促進し、言語性発達も促進する。
- 読書時間が長いほど、学業成績は向上する。○声に出して読むと脳がより活性化する。

糠沢っ子の国語の授業について考えていた時に、東北大加齢医学研究所長の川島隆太氏の講演の要旨が新聞(福島民報 8月23日版)に載っていました。また、こんなデータも…

仙台市の子ども達で調査したところ、スマホを1日1時間以上使っていて3時間勉強した子ども達は、スマホを使わないで30分勉強した子ども達と成績は変わらなかったそうです。なんとスマホを毎日長時間使っている子ども達は、脳の発達が止まっていたそうです。つまり、活字を使った読書が子ども達の脳にとっても良い影響をもたらしているのです。

活字に触れることが、子ども達にとっていかに良いことがわかる記事でした。今後も、糠沢っ子には読書と音読を勧めていきたいと思えます。



### 体力と精神力を養おう！！

恒例の「もとみや駅伝」が10月16日に行われます。本校でも希望者を対象にし、9月から練習をスタートします。昨年度も5・6年生を中心に積極的に参加してくれた糠沢っ子達。今年もぜひ参加してくれることを期待しています。(4年以上が対象です。)

校内でも11月4日に持久走記録会を予定しています。少しつらいことでも乗り越えて体力と精神力を養う良い場だと思えます。今年の糠沢っ子は「伝える・伝える力(あいさつ)」「あきらめないでがんばる」を学校の目標として取り組んでいますので、ぜひ、前向きにチャレンジしてほしいと思えます。



### 芸術に触れよう！！

9月1日(木)には、芸術鑑賞教室として「ファンカッションコンサート」を鑑賞し、2日(金)には、全校集会の中で、「大正琴鑑賞会」を実施しました。

ファンカッションでは、様々な打楽器を使いながら楽しい演奏を聴くことができました。リズムのよさに、子ども達はとても楽しそうでした。大正琴は、日本の和楽器である琴をベースにした楽器で、校歌やディズニーメロディーを演奏していただきました。

芸術に触れることで子どもの感性が養われます。糠沢っ子の感性を磨いていきます



糠沢小学校

検索

HP最新情報、満載です。